平成24年2月10日

各 位

上場会社名　名古屋電機工業株式会社
代表者　代表取締役社長 千場　敏明
（コード番号　6797）
問合せ先責任者　経営管理本部副本部長 武藤　敏幸
（TEL　052-443-1111）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,600	310	300	250	41.49
今回修正予想(B)	13,500	△1,080	△1,090	△1,605	△266.34
増減額(B-A)	△100	△1,390	△1,390	△1,855	
増減率(%)	△0.7	―	―	―	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	13,597	296	290	338	56.10

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,500	210	270	250	41.49
今回修正予想(B)	13,300	△1,115	△1,070	△1,565	△259.70
増減額(B-A)	△200	△1,325	△1,340	△1,815	
増減率(%)	△1.5	―	―	―	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	13,498	202	309	394	65.43

修正の理由

主力事業である情報装置事業において、高速道路会社向けの期首受注物件を中心に売上を確保し、売上高は連結・個別とも、ほぼ前回発表どおりになる見込みです。しかし、損益面においては、価格競争が激しく、低下した落札価格に対応すべく鋭意努力しましたが、残念ながらコストダウン、総在庫削減等々の合理化努力が追いつきませんでした。また、検査装置事業においては、3期連続の赤字計上となる見込みから減損損失を計上し、加えて法人税法改正等に伴う税金費用の増加により、連結・個別の営業利益、経常利益、純利益とも前回発表予想を下回る見込みとなりました。

以 上